

Q コマンド (ゲートタイム 2)

[書式]

Q<num>

発音長を指定カウント分だけ短くします (Quantize)。

q コマンドとの併用も可能です。

[例]

q8 Q3 c#24

; q8 c#21r#3 と同等

設定可能範囲は 0 ~ 255 で、初期値は 0 です。

強制レガート機能

「Q255」を指定すると強制レガートオンになり、「)」を使用しててもレガートオフされません (#Q MODE ヘッダ で 2 ~ 3 を指定している場合は無効)。混乱を防ぐため、レガートオンは基本的に「(」を推奨します。

関連

q コマンド, #Q MODE ヘッダ, #Q REV ヘッダ, スラーとレガートについて